

月 日 ()
『すみれとあり ①』

じゅんぴするもの きょうか書(四十一ページ～四十九ページ) かんじぐんぐんスキル

①きょうか書 四十一ページや 四十二ページ、四十六ページの しやしんを見てみましょう。
○すみれは、どんな花ですか。しやしんを見てわかることを 書きましょう。

☆これから べんきょう するのは、どんなことかな？

②きょうか書 四十二ページから 四十六ページを 音読(おんどく)しましょう。

※ ゆっくりで いいですよ。読めない言葉や わからない言葉は、 チェック(せんをひいたり、丸(まる)をつけたりして 自分で わかるように) しておきましょう。

③ チェックした言葉の 読み方を、 かんじぐんぐんスキルなどで しらべましょう。
わからない 言葉は、 おうちの 人に どのような みの 言葉か きいてみましょう。

④ この 文(ぶん)しように ついて、 まとめましょう。

だい名	文をかいた人 (ひつしや)	

⑤ すみれの 花は どんなどころに さいて いますか。きょうか書 四十二ページを 読んで 三つ 書きましよう。

⑥ かんじぐんぐんスキルの 十五ページに ていねいに 書きこみましょう。。

⑦ 今日の 学習(がくしゅう)を ふりかえりましよう。

※ がんばったことや、 おもしろかったことなどを 書きましよう。

--

すみれを見たことが
あったかな？
おうちのちかくにさい
ているかな？